

(7) 子育て支援施設

①施設概要

- 子育て支援施設は、保育所 1 施設、幼児・児童施設 3 施設、合わせて 4 施設が配置されています。
- 施設全体の延床面積は、1,899m² であり、町が保有する公共施設(建築物)延床面積全体の 3.5%を占めています。

②施設一覧

表 子育て支援施設の一覧

分類	施設名称	施設情報					代表建物情報				
		建物棟数	延床面積(m ²)	指定管理	避難所指定	バリアフリー※ (対応項目数)	建築年度	経過年数	主体構造	バリアフリー (対応項目数)	耐震有無
保育所	大平保育所	2	1,130			3	2006	15	簡易防火	3	有り
幼児・児童施設	コスモス放課後児童クラブ	1	108			2	2005	16	鉄骨造	2	有り
	にしよし放課後児童クラブ	1	130			3	2016	5	鉄骨造	3	有り
	南吉富放課後児童クラブ館	1	531			1	2020	1	木造	1	有り
合計		5	1,899	0	0	—	—	—	—	—	—

※) 建物毎のバリアフリー対応項目数を施設で合計した数

大平保育所



コスモス放課後児童クラブ



にしよし放課後児童クラブ



南吉富放課後児童クラブ館



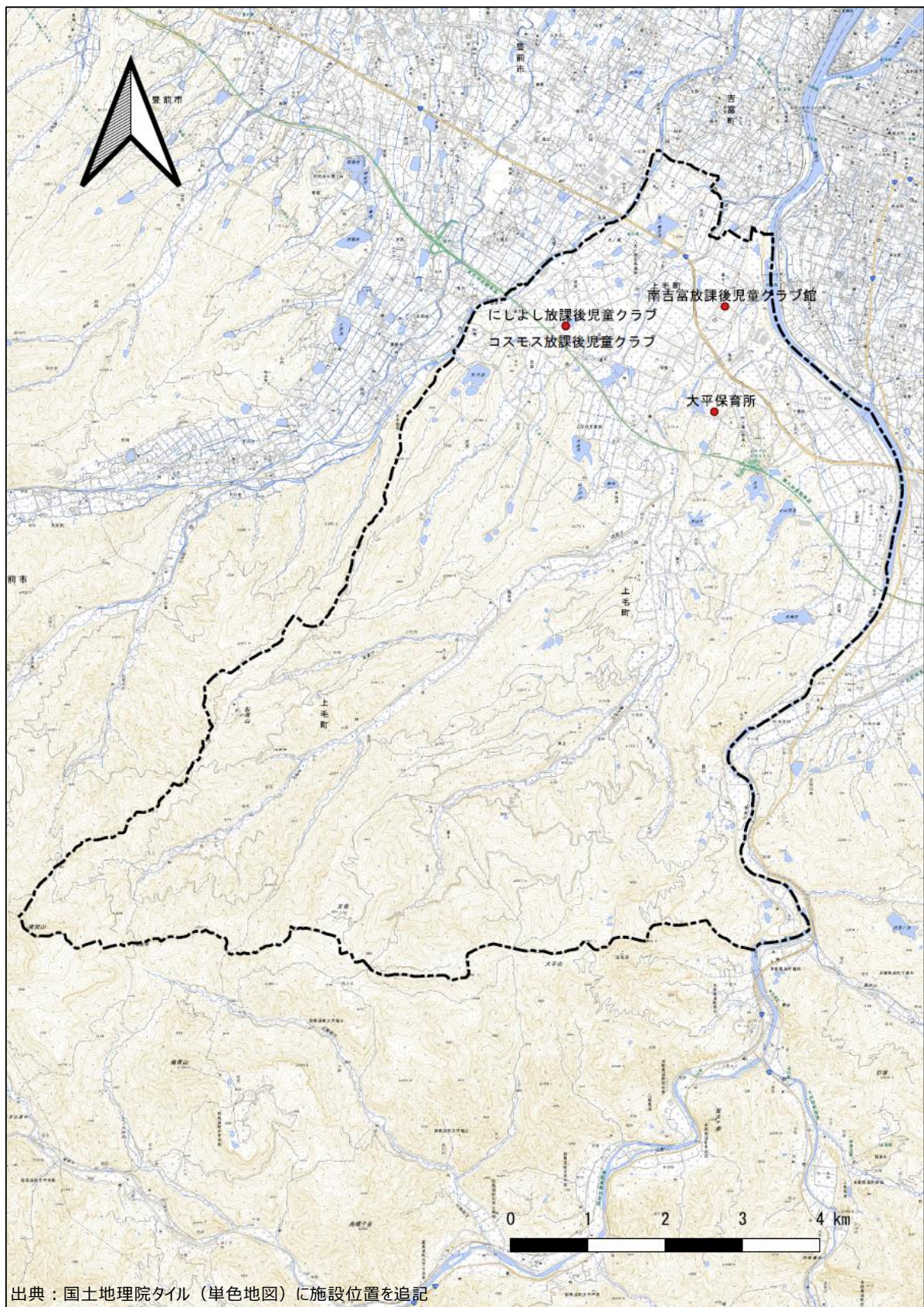


図 施設配置図（子育て支援施設）

③建築物の基本情報

子育て支援施設は、一部、バリアフリー対応等に改善の余地があるものの、建物性能に大きな問題はないと思われます（類型①，②，③）。

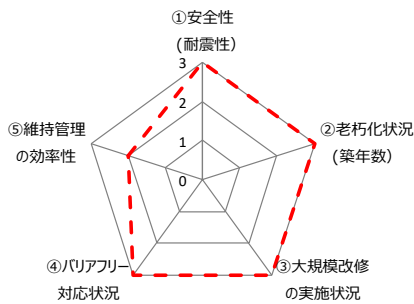
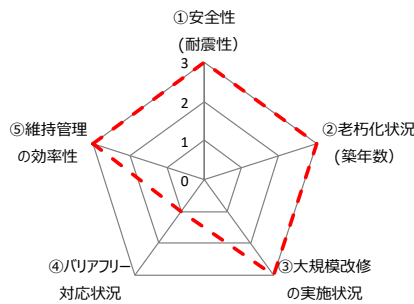
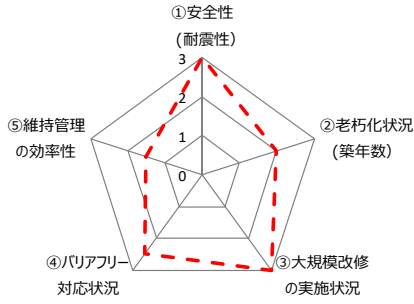
類型①	大きな課題のない施設	類型②	機能面で改善の余地がある施設
建物性能が良好で大きな課題がみられない施設		安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設	
			
にしよし放課後児童クラブ		南吉富放課後児童クラブ館	
類型③	修繕等の検討が必要となる施設		
安全性は問題なく、改修不要又は実施済みで、築30年未満の建築物			
			
大平保育所、コスモス放課後児童クラブ			

図 建物性能(子育て支援施設)

過去 5 年の利用者数は、大平保育所で平均 112 名、放課後児童クラブで平均 55 名程度であり、大きな変化はありません。

表 利用者の推移(子育て支援施設)

用途	施設名称	利用者数(人)					
		平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	平均
保育所	大平保育所	115	126	115	101	104	112
幼児・児童施設	コスモス放課後児童クラブ	37	24	25	23	20	26
	にしよし放課後児童クラブ	—	24	25	39	29	29
	南吉富放課後児童クラブ館※	—	—	—	—	—	—

※令和 3 年 4 月供用開始のため利用者データなし

利用者 1 人当たりのコストは、平均で 179,029 円/人、延床面積当たりのコストは 28,595 円/㎡となっています。

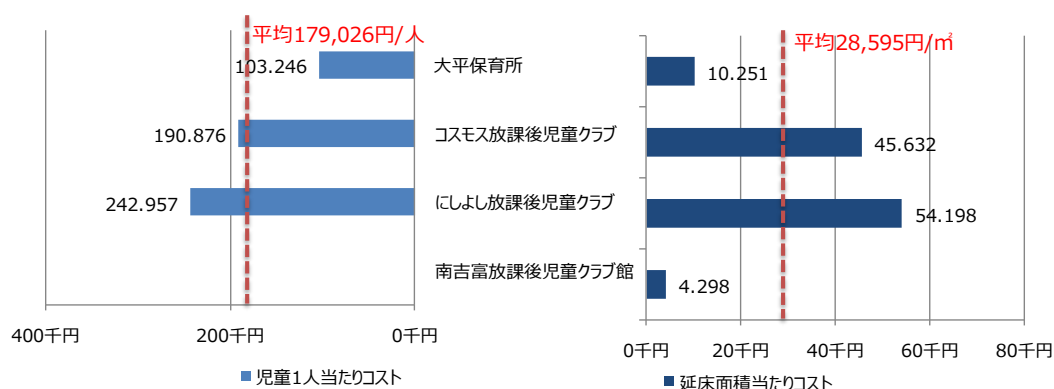


図 児童 1 人当たりと延床面積当たりのコスト(子育て支援施設)

④個別施設計画の策定状況

子育て支援施設は、全施設において、計画的な保全・管理により長寿命化を図ることとなっています。

表 個別施設計画(子育て支援施設)

施設	建物	基本方針	目標使用年数	特記事項
大平保育所	保育所	計画的な保全・管理を行う	50年	・雨漏り箇所の補修を検討する。 ・排煙窓の修理を行う。
コスモス放課後児童クラブ	児童クラブ館	計画的な保全・管理を行う	60年	・高学年（4～6年生）児童を対象
にしよし放課後児童クラブ	児童クラブ館	計画的な保全・管理を行う	60年	・低学年（1～3年生）児童を対象
南吉富放課後児童クラブ館	児童クラブ館	計画的な保全・管理を行う	60年	・令和3年度より供用開始

⑤建築物の現状・課題

- 4 施設とも比較的新しく、建物性能に大きな問題はありません。

⑥建築物の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 施設管理者による日常点検や専門家による定期点検により、不具合の早期発見に努め、老朽化の進行を防止します。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 予防保全型の維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図るとともに、財政負担の軽減や平準化に取り組みます。
③安全・耐震確保の実施方針	● 定期的な点検や修繕により耐震性を維持します。
④長寿命化の実施方針	● 予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。
⑤ユニバーサルデザイン化の実施方針	● 改修・更新等を行う際には、利用者ニーズや施設の状況を踏まえ、ユニバーサルデザイン化を進めます。
⑥統合や廃止の推進方針	● 現時点での統合、廃止は予定しません。
⑦施設の利活用に関する方針	● 子育て支援ニーズに対応するため、適切な規模の施設整備を実施していきます。

(8) 社会教育系施設

①施設概要

- 社会教育系施設は、博物館等 2 施設、その他社会教育系施設が 1 施設、合わせて 3 施設が配置されています。
- 施設全体の延床面積は、560m² であり、町が保有する公共施設(建築物)延床面積全体の 1.0%を占めています。

②施設一覧

表 社会教育系施設の一覧

分類	施設名称	施設情報					代表建物情報				
		建物棟数	延床面積(m ²)	指定管理	避難所指定	バリアフリー※ (対応項目数)	建築年度	経過年数	主体構造	バリアフリー (対応項目数)	耐震 有無
博物館等	歴史民俗資料館	1	423			2	1984	37	鉄筋コンクリート造	2	有り
	歴史民俗資料館別館	1	120			0	1979	42	木造	0	有り
その他 社会教育系施設	松尾山修験道遺跡(御旅所)	1	17			0	2011	10	木造	0	有り
合計		3	560	0	0	—	—	—	—	—	—

※) 建物毎のバリアフリー対応項目数を施設で合計した数

歴史民俗資料館



歴史民俗資料館別館



松尾山修験道遺跡(御旅所)



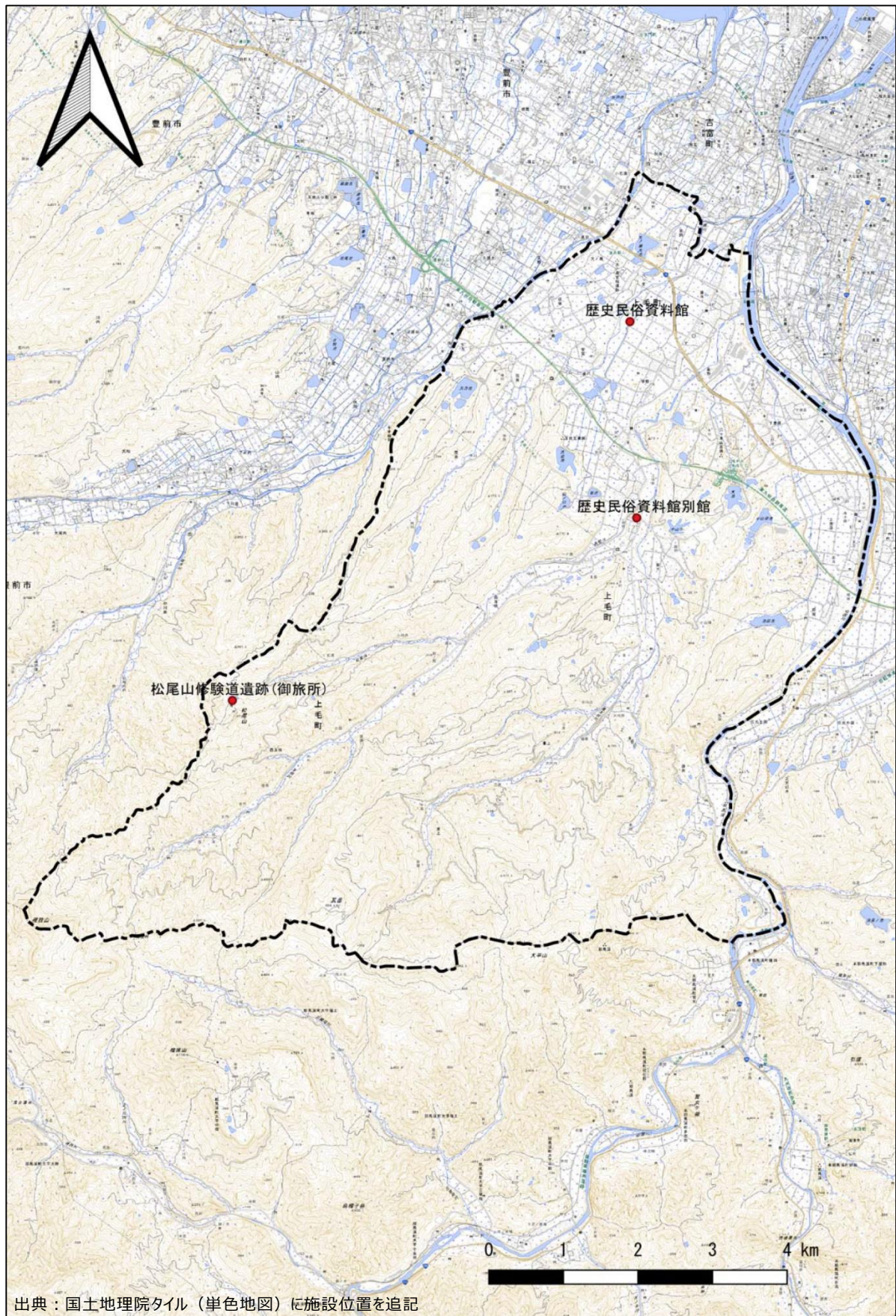


図 施設配置図（社会教育系施設）

③建築物の基本情報

松尾山修験道遺跡（御旅所）は、大きな問題はありません(類型②)。
歴史民俗資料館及び別館は、築 30 年以上を経過しており、大規模改修や建替え等を検討する時期になっています（類型⑤，⑧）。

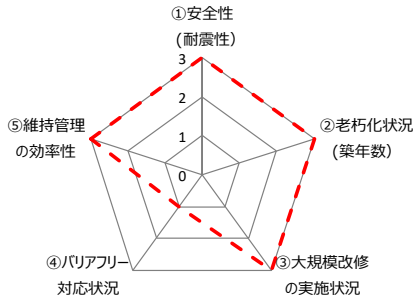
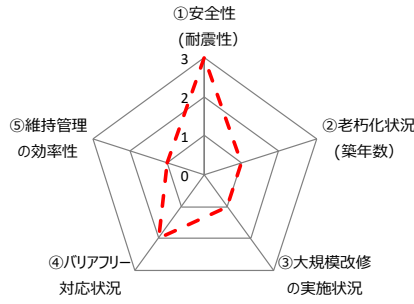
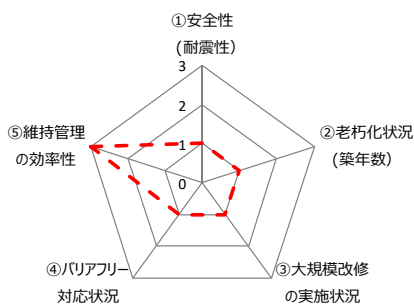
類型② 機能面で改善の余地がある施設 安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設  松尾山修験道遺跡(御旅所)	類型⑤ 大規模改修の検討が必要な施設 安全性は問題ないが、築30年を経過し、大規模改修や建て替え等の検討が必要な施設  歴史民俗資料館
類型⑧ 耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設 安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設  歴史民俗資料館別館	

図 建物性能(社会教育系施設)

歴史民俗資料館の過去 5 年の利用者数は、年間 62~121 人で、平均 105 人/年となっています。

表 利用者の推移(社会教育系施設)

施設名称	利用者数(人)					
	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	平均
歴史民俗資料館	121	106	120	118	62	105

歴史民俗資料館の利用者 1 人当たりのコストは、5,541 円/人、延床面積当たりのコストは、1,389 円/㎡となっています。松尾山修験道遺跡（御旅所）、歴史民俗資料館別館のコストは発生していません。

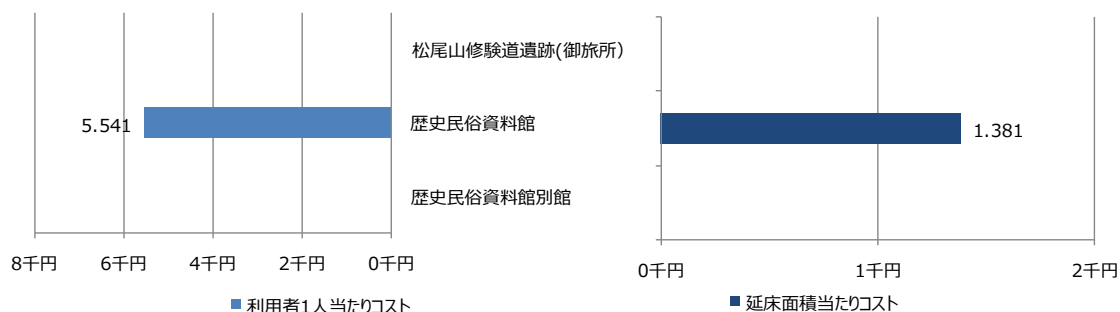


図 利用者 1 人当たりと延床面積当たりのコスト(社会教育系施設)

④個別施設計画の策定状況

歴史民俗資料館については、計画的な保全・管理により長寿命化を図ることとなっています。

表 個別施設計画(社会教育系施設)

施設	建物	基本方針	目標使用年数	特記事項
歴史民俗資料館	資料館	計画的な保全・管理を行う	80年	・資料館利用状況を踏まえた上で、補修・改修計画を検討する。 ・雨どいを含め、施設全体について計画的な点検、清掃を実施する。

⑤建築物の現状・課題

- 歴史民俗資料館、歴史民俗資料館別館とも築 30 年以上を経過し、老朽化が進行しています。
- 歴史民俗資料館別館の耐震性は確認されていません。

⑥建築物の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 施設管理者による日常点検や専門家による定期点検により、不具合の早期発見に努め、老朽化の進行を防止します。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 歴史民俗資料館については、老朽化や利用状況を把握し、適切な修繕を施すことで安全性を確保します。 ● 歴史民俗資料館別館については、倉庫へ転用しています。
③安全・耐震確保の実施方針	● 歴史民俗資料館については、定期的な点検や修繕により耐震性を維持します。 ● 耐震性の確認できていない歴史民俗資料館別館は、安全・耐震確保の必要性が低い、倉庫へ転用しています。
④長寿命化の実施方針	● 予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。
⑤ユニバーサルデザイン化の実施方針	● 改修・更新等を行う際には、利用者ニーズや施設の状況を踏まえ、ユニバーサルデザイン化を進めます。
⑥統合や廃止の推進方針	● 歴史民俗資料館別館については、文化財資料の倉庫として利用し、将来的には廃止を検討します。
⑦施設の利活用に関する方針	● 歴史民俗資料館別館については、文化財資料の倉庫として利用し、将来的には廃止を検討します。

(9) その他の施設

① 施設概要

- その他の施設として駐在所、倉庫など8施設が配置されています。
- 施設全体の延床面積は、1,040m²であり、町が保有する公共施設(建築物)延床面積全体の1.9%を占めています。

② 施設一覧

表 その他の施設一覧

分類	施設名称	施設情報					代表建物情報				
		建物棟数	延床面積(m ²)	指定管理	避難所指定	バリアフリー※ (対応項目数)	建築年度	経過年数	主体構造	バリアフリー (対応項目数)	耐震 有無
その他	土佐井駐在所	1	119			0	2000	21	木造	0	有り
	農産物加工場	1	328			0	1996	25	木造	0	有り
	アスレチック広場	1	15			0	1999	22	木造	0	有り
	大池公園多目的運動広場(管理棟)	5	271	○		1	2001	20	鉄筋コンクリート造	0	有り
	小池農業倉庫	1	33			0	不明	—	鉄骨造	0	無し
	小池ライスセンター	3	241			0	1973	48	鉄骨造	0	無し
	宇野ダムポンプ室1号	1	12			0	2005	16	コンクリート・ブロック造	0	無し
	宇野ダムポンプ室2号	1	21			0	不明	—	鉄筋コンクリート造	0	無し
合計		14	1,040	1	0	—	—	—	—	—	—

※) 建物毎のバリアフリー対応項目数を施設で合計した数

土佐井駐在所



農産物加工場



アスレチック広場



大池公園多目的運動広場



小池農業倉庫



小池ライスセンター



宇野ダムポンプ室 1 号



宇野ダムポンプ室 2 号



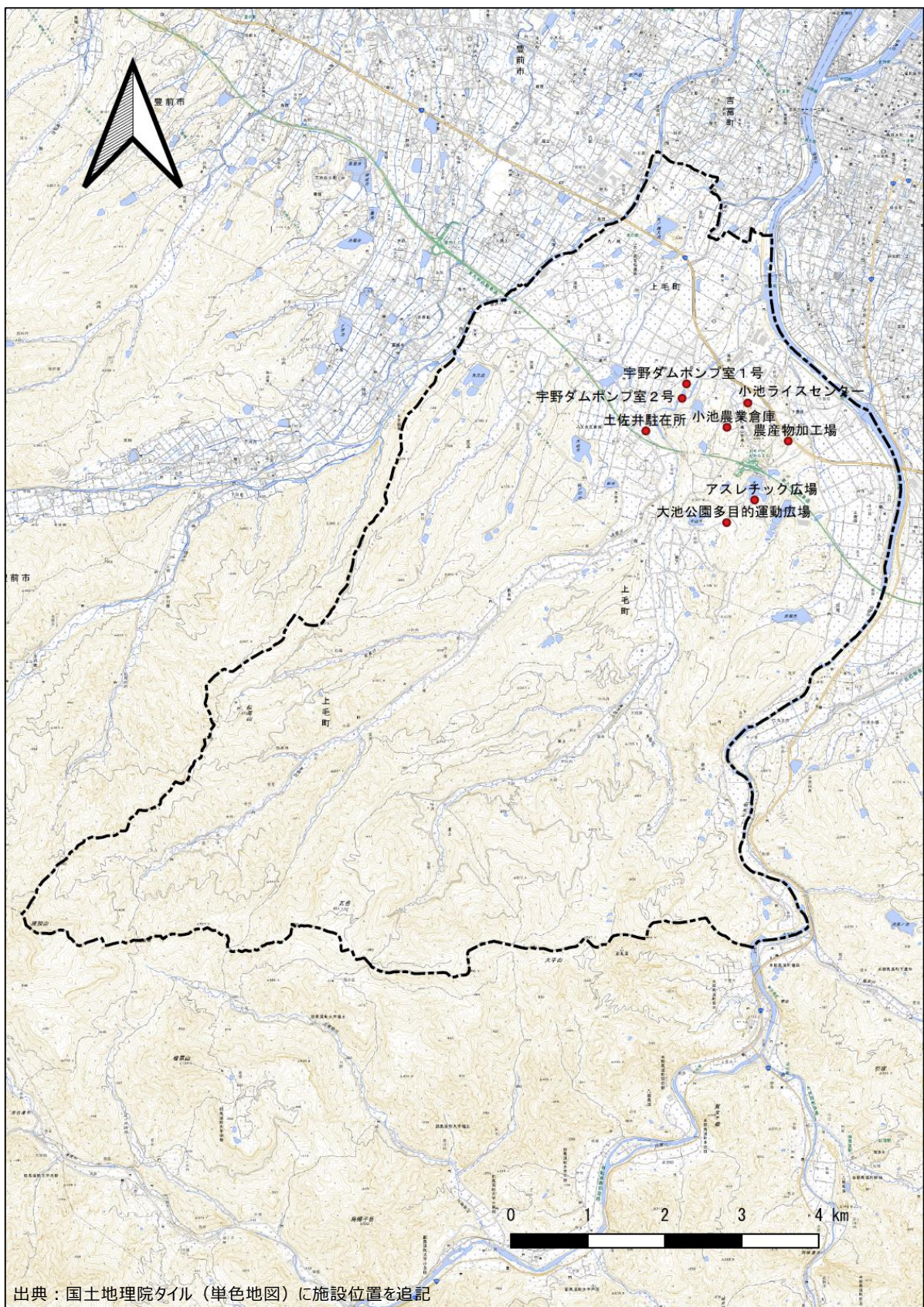


図 施設配置図（その他の施設）

③建築物の基本情報

土佐井駐在所、農産物加工場、アスレチック広場、大池公園多目的運動広場は、修繕等の検討が必要な施設となっています(類型③)。

宇野ダムポンプ室1号、小池農業倉庫、小池ライスセンターは、耐震性が確認できていません(類型⑦、⑧)。

宇野ダムポンプ室2号は、建築年度が不明です。

類型③	修繕等の検討が必要となる施設
安全性は問題なく、改修不要又は実施済みで、築30年未満の建築物	
土佐井駐在所、農産物加工場、アスレチック広場 大池公園多目的運動広場(管理棟)	
類型⑦	耐震性の確保が必要な施設
新耐震基準以前に建築され、安全性の確保が必要な施設	
宇野ダムポンプ室1号	
類型⑧	耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設
安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設	
小池農業倉庫、小池ライスセンター	

図 建物性能(その他の施設)

④個別施設計画の策定状況

大池公園多目的運動広場については、計画的な保全・管理により長寿命化を図ることとなっています。

表 個別施設計画(その他の施設)

施 設	建 物	基本方針	目標使用 年数	特記事項
大池公園多目的運動広場	管理棟	計画的な保全・管理 を行う	60年	・漏水箇所の補修を検討する。 ・プロムナードの補修・改修を検討する。 ・多目的トイレの窓を修理する。 ・休憩室の利用方針を検討する。

⑤建築物の現状・課題

- 土佐井駐在所、農産物加工場、アスレチック広場、大池公園多目的運動広場は、老朽化が進行しつつあります。
- 小池農業倉庫、小池ライスセンターは、現在は設置当初の目的を終えており、今後の維持管理等について検討が必要です。

⑥建築物の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 施設の詳細が不明な施設については、現状を整理します。 ● 施設管理者による日常点検や専門家による定期点検により、不具合の早期発見に努め、老朽化の進行を防止します。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 予防保全型の維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図るとともに、財政負担の軽減や平準化に取り組みます。
③安全・耐震確保の実施方針	● 施設の現状を把握し、適切な安全・耐震確保を実施します。
④長寿命化の実施方針	● 予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。
⑤ユニバーサルデザイン化の実施方針	● 改修・更新等を行う際には、利用者ニーズや施設の状況を踏まえ、ユニバーサルデザイン化を進めます。
⑥統合や廃止の推進方針	● 小池農業倉庫、小池ライスセンターについては、設置当初の目的を終えており、今後の在り方を検討します。
⑦施設の利活用に関する方針	● 施設毎に活用方法が異なるため、類型別の利活用方針は設定しません。

(11) 道路・橋梁

①施設概要

- 町道は実延長約 308km を有しています。
- 橋梁は、128 橋、延長約 1,783m を有しています

②インフラ施設の現状・課題

- 道路・橋梁は、もっとも基本的な交通基盤であることから、安全・快適に利用できる状況を常に確保する必要があります。
- 予防保全的な維持管理を推進するため、橋梁長寿命化修繕計画を策定しています。

③インフラ施設の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 道路パトロール等により、異常や劣化損傷の早期発見に向けた日常点検を行います。 ● 「橋梁長寿命化修繕計画」により計画的かつ効率的な点検・診断を実施します。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 土砂詰まりや土砂堆積など容易に対応できるものについては、可能な限り維持作業の中で対処します。 ● 点検結果を中長期的な整備計画に反映させ、予防保全型の管理を実施します。
③安全・耐震確保の実施方針	● 災害に強い施設の整備を推進します。
④長寿命化の実施方針	● 予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。

(12) 上水道（簡易水道）

① 施設概要

- 上水道（簡易水道）は、約 63km が整備されています。
- 建物は、4 施設、延床面積 44 m²が配置されており、町が保有する公共施設(建築物)延床面積全体の 0.1%を占めています。

表 上水道施設（建物）の一覧

分類	施設名称	施設情報					代表建物情報				
		建物棟数	延床面積(m ²)	指定管理	避難所指定	バリアフリー※ (対応項目数)	建築年度	経過年数	主体構造	バリアフリー (対応項目数)	耐震有無
上水道施設	安雲配水場	1	7			0	1996	25	鉄筋コンクリート造	0	有り
	緒方水源	1	20			0	2004	17	鉄筋コンクリート造	0	有り
	原井浄水場	1	5			0	1974	47	コンクリート・ブロック造	0	有り
	下唐原加圧ポンプ場	1	11			0	2018	3	鉄筋コンクリート造	0	有り
合計		4	44	0	0	—	—	—	—	—	—

※) 建物毎のバリアフリー対応項目数を施設で合計した数

安雲配水場



緒方水源



原井浄水場



下唐原加圧ポンプ場



②インフラ施設の現状・課題

- 水道事業基本計画に従い、整備を進めていきます。

③インフラ施設の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 日常点検や定期点検により、不具合の早期発見に努めます。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 水道事業基本計画に従い、整備を進めていきます。 ● 老朽化が進行した箇所から優先的に、布設替を実施します。
③安全・耐震確保の実施方針	● 布設替や未普及地域の拡張時に耐震化を進めていきます。
④長寿命化の実施方針	● 予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。

(13) 下水道（農業集落排水）

① 施設概要

- 下水道（農業集落排水）は、約 13km が整備されています。
- 建物は、2 施設、延床面積 273 m²が配置されており、町が保有する公共施設(建築物)延床面積全体の 0.5%を占めています。

表 下水道施設（建物）の一覧

分類	施設名称	施設情報					代表建物情報				
		建物棟数	延床面積(m ²)	指定管理	避難所指定	バリアフリー※ (対応項目数)	建築年度	経過年数	主体構造	バリアフリー (対応項目数)	耐震 有無
下水道施設	ハツ並・吉岡排水処理センター	1	122			0	1998	23	鉄筋コンクリート造	0	有り
	土佐井排水処理センター	1	151			0	2002	19	鉄筋コンクリート造	0	有り
合計		2	273	0	0	—	—	—	—	—	—

※) 建物毎のバリアフリー対応項目数を施設で合計した数

ハツ並・吉岡排水処理センター



土佐井排水処理センター



②インフラ施設の現状・課題

- 小規模補修を実施し、長寿命化に努めています。
- 施設の老朽化に伴い、修繕箇所や費用も増加傾向にあります。

③インフラ施設の管理・運営に関する基本方針

①点検・診断等の実施方針	● 日常点検や定期点検により、不具合の早期発見に努めます。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針(コスト縮減・平準化)	● 中長期的な整備計画を策定し、計画的な施設の点検・修繕等を行う予防保全型の管理を実施します。
③安全・耐震確保の実施方針	● 布設替時に耐震化を進めていきます。
④長寿命化の実施方針	● 中長期的な整備計画を策定し、予防保全型による維持管理を実施することで、施設の長寿命化を図ります。